

山行報告

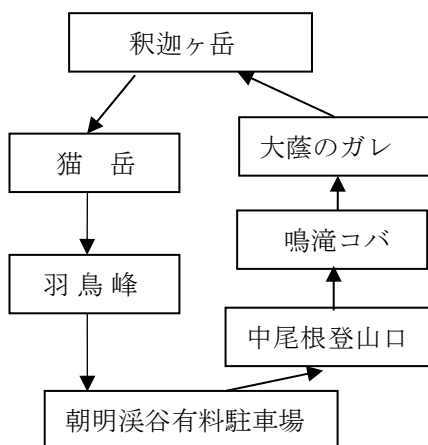
山行報告書

京都田辺山友会

報告者 薮

山 名	釈迦ヶ岳	山行名	例会山行
ルート	朝明溪谷有料駐車場→中尾根登山口→釈迦ヶ岳→猫岳→羽鳥峰→朝明溪谷駐車場		
山行日	2025年11月2日(日)	天 候	晴時々曇
参加者	リーダー：薮 サブリーダー：富田 男性：中田、田中(正)、永井、葛城 女性：川上、多田、森田、高山		
	合計： 10名		

ルート概略図



コースタイム

地名		時:分	地名		時:分
松井山手	集	6:30	猫 岳	着	12:25
	発	6:30		発	12:45
朝明溪谷 有料駐車場	着	8:05	羽鳥峰	着	13:45
	発	8:20		発	14:00
鳴滝コバ	着	10:15	朝明溪谷 有料駐車場	着	15:05
	発	10:15		発	15:45
大蔭のガレ	着	11:00	松井山手	着	17:30
	発	11:05		発	
釈迦ヶ岳	着	11:20		着	
	発	12:00		発	

山行報告 6時間48分 8.5km ↑828m ↓803m

当日の天気は、時々曇に覆われましたが概ね晴れでした。広い駐車場があるので安心していましたが、三連休ということもあって、到着した時には駐車場は満車でした。少し下の広場に駐車スペースを設けていてそこに駐車させてもらえました(有料)。

登山口近くの広場で体操とコースの確認をした後、スタート。快適な気温でスタートしましたが、30分ほど歩くと汗をかき始めたので、衣服調整の休憩を取り、その後は樹林帯の中の登山道をひたすら登っていきました。鳴滝コバあたりで視界が開けると、向こうの山肌がパッチワークのように紅葉しているのが見えて嬉しくなりました。また頂上から周回していく稜線には人々の歩いている姿も確認できました。どんどん急斜面を登って、本日一番の絶景のやせ尾根『大蔭のガレ』。ここは迫力のあるキレットでした。さらに強風とあって、通過する時は緊張しましたが、皆、難なく通過！残念なことに、その強風でメンバーの一人が手袋を片方飛ばされてしまうというアクシデントがありました…。さらに登っていくと、釈迦ヶ岳最高点、そして釈迦ヶ岳頂上へ。頂上から少し下ったところで昼食休憩をとりましたが、じっとしているとかなり寒くなってきました。その後、途中の猫岳から釈迦ヶ岳の山容を見ながら、「お釈迦様がどのように横たわっているのか」としばらく談笑しました。羽鳥峰(ハト峰)からは、かわいらしい地上絵を鑑賞し、猫谷コースを下って駐車場に戻りました。途中のオランダ堰堤は構築されて百年の歳月が経っているのに、今も整った石積みでとてもきれいでした。

参加してくださった皆様のご協力のお陰で、とても楽しい山行になりました。無事に終えられたことに感謝しております。ありがとうございました。

ヒヤリハット なし



パッチワークの紅葉



釈迦ヶ岳山頂

(感想)

釈迦ヶ岳の付いた山は全国に7か所見られますが、奈良県以外の鈴鹿セブンの釈迦ヶ岳は初めて参加です。鈴鹿山系の夏場のヤマビルが嫌いで避けていました。今回はこの時期に計画されていて参加しました。

人気のコースらしく沢山のハイカーが駐車場に大集結です。

大蔭のガレの危険度は少ないが稜線上は強い風が吹き荒れて飛ばされそうです。

ハト峰から猫岳と岩場を楽しみ地上絵の猫絵に感心して暫し鑑賞。

アップダウンや岩場、急登が満載のコース約6時間は人気のコースらしいです。

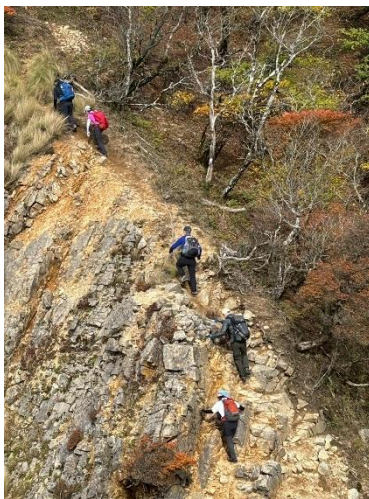
少し寒さもありましたがほぼ天候に恵まれた一日でした。お疲れ様でした。(中田)

赤や黄色の美しい紅葉を、久しぶりにパノラマで見ることができました。

また、尾根伝いに歩いたり、むき出しの斜面に小石を並べて象られたネコちゃんワンちゃんに癒やされたり、と色々なバリエーションに富んだ山行きでとても楽しかったです。

企画してくださったYさんありがとうございます。(高山)

大蔭のガレ



ハト峰からの地上絵



オランダ堰堤

